

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	訪れたい観光・MICEの振興		課(室)名	観光交流課
	施策	観光客誘致の推進		電話番号	087-839-2416
	基本事業	観光情報の効果的発信		事業実施主体	市
	事務事業	共同観光宣伝事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	全国の自治体の観光情報を発信する関係機関等に継続加入するための負担金を拠出するとともに、共同で効果的かつ効率的な観光宣伝活動を展開するための旅費を計上し、広域的な観光振興を図る。				
30年度概要	所属団体 (1) 備讃瀬戸観光協議会 (2) 東備讃瀬戸観光懇談会 (3) 四国四市観光誘致促進協議会 (4) わかがわ観光推進協議会				
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）		

【事業の目的】

対象（何を）	市民及び県外からの観光客等
意図（どのような状態にしたいか）	広域での観光資源をPRして、観光誘客に努め、中・四国への観光交流人口の増大及び地域の観光産業の振興並びにエリア内への経済波及効果を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
共同キャンペーン出展件数及び共同パンフレット製作件数	件			6	6	6

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
観光関連施設等利用者数		人	目標値		10,000,000	6,545,600	6,705,600	6,705,600
			実績値		6,894,656	6,817,568		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	十分に目標を達成できた。							(達成度) 104.2%
								35点
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）								(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度（決算）	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（予算）
トータルコスト	[円]	21,696	19,756	24,238	23,711
（事業費）	[円]	12,637	10,492	13,464	12,937
（職員人件費）	[円]	9,059	9,264	10,774	10,774

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

各関係機関に加入し、情報発信、ブース出展、イベント運営等に共同して取り組んだ。備讃瀬戸観光協議会、東備讃瀬戸観光懇談会及び四国四市観光誘致促進協議会については、それぞれの構成団体が誘客力の大きい観光素材を持っているため、高松市を含む周遊ルートの形成に向けて、引き続き協力関係を築くとともに各事業に取り組む。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

今後は広域観光周遊ルートを形成する中で、より長く本市に滞在してもらえよう、本市の観光コンテンツの磨き上げなど、更なる取組が必要である。

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	訪れたくなる観光・MICEの振興		課(室)名	観光交流課
	施策	観光客誘致の推進	電話番号	087-839-2416	
	基本事業	観光情報の効果的発信	事業実施主体		
	事務事業	観光客誘致宣伝事業	事業期間	平成28年度～平成35年度	

【事業全体概要】

事業の概要	観光パンフレットやビニール袋、紙袋等の作成や観光パンフレットの県内外への発送など、観光客を誘致するため、本市をPRするもの。				
30年度概要	贈呈品の購入 観光パンフレットリニューアル等 案内看板修繕 Wi-Fi利用料 湊島山上地区清掃事業等負担金				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	

【事業の目的】

対象(何を)	国内外の観光客
意図(どのような状態にしたいか)	本市への入込客数の増加

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標H30
観光パンフレット作成部数	部		111,100	85,000	85,000	100,000

【事業の成果】

成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標H30
観光関連施設等利用者数	人	目標値		6,533,400	6,545,600	6,705,600	6,705,600
		実績値		6,894,656	6,817,568		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	8000000	(目標達成度)					(達成度) 104.2%
							35点
成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標H30
		目標値					
		実績値					
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	1	(目標達成度)					(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度(決算)	平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(予算)
トータルコスト	[円]	12,578	8,172	6,935	8,707
(事業費)	[円]	11,196	6,759	5,569	7,341
(職員人件費)	[円]	1,382	1,413	1,366	1,366

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

効率的に観光パンフレット等を活用するため、適切な在庫管理が求められる。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

誤った情報を発信しないよう、掲載内容の確認を適宜行いながら、真に必要な情報を掲載することで、利用者の満足度を向上させる必要がある。

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	訪れたい観光・MICEの振興		課(室)名	観光交流課
	施策	観光客誘致の推進		電話番号	087-839-2416
	基本事業	観光情報の効果的発信		事業実施主体	市
	事務事業	観光情報発信・受入態勢整備推進事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	本市の魅力外国人等に積極的に周知し、観光客の増加を図るため、外国語版観光サイト「エクスペリエンス高松」を運営するほか、国内観光客に向けては、観光サイト「高松旅ネット」により、観光情報をわかりやすく発信している。さらに、外国人観光客の受入環境を整備するなどして、交流人口の増加を図っている。				
	30年度概要 外国人観光客受入環境整備事業補助金等 無線LAN等の環境を活用した観光情報発信事業委託料 無線LAN等の環境を活用した観光情報発信事業電気料 無線LAN等の環境を活用した観光情報発信事業施設使用料 ハリアフリー観光対応事業委託料				
重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	5-	事務事業の種類	

【事業の目的】

対象(何を)	市民及び県外からの観光客等
意図(どのような状態にしたいか)	本市への観光客の増加(外国人含む)及びイメージアップを図る。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標H30
海外版インターネット広告アート・シティ高松ブログ更新件	回		176	0	0	0

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標H30
	観光案内所利用者数(外国人)	人	目標値		14,000	16,000	18,000	18,000
			実績値		18,597	18,313		
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)							(達成度) 114.5%
		観光案内所利用者数(外国人)は昨年度と同程度となり、目標値を達成した。 (目標達成度) 						35点
	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標H30
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)							

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度(決算)	平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(予算)
トータルコスト	[円]	80,339	33,402	25,481	13,037
(事業費)	[円]	78,497	29,555	20,701	8,257
(職員人件費)	[円]	1,842	3,847	4,780	4,780

【評価】

評価ランク(A~D)	A	今後の方向性(拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

外国人観光客受入環境整備事業については、対象エリアを広げ実施した。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

海外観光客情報発信事業は、外国語版観光サイトをリニューアルした上で、「高松旅ネット」の運営とともに「シティプロモーション事業」として事務事業を整理する。外国人観光客受入環境整備事業については、今後、更に増加が見込まれる外国人観光客が、各観光地において、より快適に過ごせるよう、多言語対応ガイドの導入などの取組を推進する。

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	訪れたい観光・MICEの振興		課(室)名	観光交流課
	施策	観光客誘致の推進		電話番号	087-839-2416
	基本事業	観光情報の効果的発信		事業実施主体	市
	事務事業	海外誘客促進事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	香川県と連携し、高松空港への直行便が就航している台北、上海、ソウル、香港、成田を対象に誘致PRを実施するほか、高松空港と高松駅の多言語対応可能な観光案内所の運営、大型客船の誘致受入事業を実施する。また、外国人観光客誘致のため、市場調査の実施やJNTOインセンティブマートへの参加、団体旅行招聘開催負担金の拠出、訪日観光客誘致スタッフの配置等、本市の観光プロモーションを行うため、(公財)高松観光コンベンション・ビューローに補助金を交付する。高松市、岡山市、広島市、松山市の4市で構成する「瀬戸内4県都市長会」の事業として、4市で連携して、海外からの誘客促進事業を実施する。				
	30年度概要	外国人観光客受入拠点事業	観光客誘致事業	瀬戸内4県都市長会事業	クルーズ船誘致事業
重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	5-	事務事業の類型	ソフト事業(法律による実施義務無)

【事業の目的】

対象(何を)	外国人
意図(どのような状態にしたいか)	外国人に高松市の魅力を知ってもらい、高松への観光を促進する。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標H30
海外観光客誘致招聘キャンペーン開催回数	回			10	8	8

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標H30
成果指標	観光案内所利用者数(外国人)	人	目標値		14,000	16,000	18,000	18,000
			実績値		18,597	18,313		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)							(達成度)
	十分目標を達成した。							114.5%
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度(決算)	平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(予算)
トータルコスト	[円]	115,436	144,123	171,582	185,596
(事業費)	[円]	114,284	142,945	169,306	183,320
(職員人件費)	[円]	1,152	1,178	2,276	2,276

【評価】

評価ランク(A~D)	A	今後の方向性(拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

県等と連携し、高松空港国際線の航空ネットワークを最大限活用した誘客促進事業を実施した。また、外国人観光客の利便性の向上を図るため、常時多言語に対応可能な観光案内所の運営を実施した。今後は、国際線増便に伴うコストが増加する中で、最大の効果を上げることのできる事業の実施に努める必要がある。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

今後さらにインバウンドを促進するため、県内だけではなく、四国全域や環瀬戸内広域観光周遊ルートを形成して取り組むことが有効であることから、関係自治体と連携して取り組んでいく。

平成 30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	訪れたい観光・MICEの振興		課(室)名	観光交流課
	施策	観光客誘致の推進		電話番号	087-839-2416
	基本事業	観光情報の効果的発信		事業実施主体	市
	事務事業	国内誘客促進事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	創造都市高松の知名度を高め、来訪者の増加を図るため、旅行者・事業者への誘致活動、また、民間業者と連携したキャンペーン活動等を始めとする、関係機関・団体等との連携施策を実施することで、国内観光客の誘致を積極的に行います。
-------	---

30年度概要	国内誘致訪問事業 誘客促進事業（広告料）
--------	-------------------------

重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	事務事業の類型
--------	------	----------	---------

【事業の目的】

対象（何を）	余暇活動として国内旅行を行おうとする人
意図（どのような状態にしたいか）	余暇活動として国内旅行を行おうとする人に対して、本市への誘客を図るとともに、「創造都市 高松」の知名度向上を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
キャンペーン開催件数	回		3	1	0	0
旅行会社訪問件数	件			10	10	10

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	観光関連施設等利用者数	人	目標値		6,533,400	6,545,600	6,705,600	6,705,600
			実績値		6,894,656	6,817,568		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 十分に目標を達成できた。	8000000	(目標達成度)					(達成度) 104.2%
								35点
	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							

【コストの推移】

指標名	単位	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（決算）	平成 30年度（予算）
トータルコスト	[円]	23,018	23,320	22,832	13,519
（事業費）	[円]	15,341	15,469	11,451	2,138
（職員人件費）	[円]	7,677	7,851	11,381	11,381

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	改善継続
------------	---	--------------------------	------

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

昨年度は四国デスティネーションキャンペーンとの連携が計画的に行えた。来年度は、瀬戸内国際芸術祭が開催されるため、これを活用した効果的な取組が求められる。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

各取組の有効性を随時確認しながら、より効果的なものとなるよう事業を進めて行く。

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	訪れたい観光・MICEの振興		課(室)名	観光エリア振興室
	施策	観光客誘致の推進		電話番号	087-839-2417
	基本事業	観光情報の効果的発信		事業実施主体	市
	事務事業	観光案内板整備等事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	市が所有する観光案内板や道標の設置・修繕や外国語併記対応などの整備を行う。			
30年度概要				
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	インフラ・施設等維持管理	

【事業の目的】

対象(何を)	本市を訪れる観光客等
意図(どのような状態にしたいか)	観光客の受入体制を整え、観光客の満足度を高める。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
観光案内板整備件数	基		6	4		10

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	観光関連施設等利用者数	人	目標値		7,000,000	7,000,000		7,000,000
			実績値		6,894,656	6,817,568		
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 予定されていた観光案内板の整備は概ね実施し、観光関連施設等利用者数も増加したが、目標は達成できなかった。	8000000	(目標達成度)					(達成度) 97.4%
								34点
	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)							

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度(決算)	平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(予算)
トータルコスト	[円]	1,681	2,020	1,777	
(事業費)	[円]	299	607	411	
(職員人件費)	[円]	1,382	1,413	1,366	

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

破損、老朽化した看板の修繕や観光施設の閉館等に伴う内容の修正を行った。単なる修繕だけでなく、表示内容の見直しや看板そのものの必要性も検討する必要がある。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

老朽化や周辺環境の変化により修繕が必要な看板については、外国語併記対応など整備を行い、外国人観光客の満足度も高める。また、修繕の際、必要な表示内容や、不必要な看板については撤去も含め、今後のあり方を検討する。